

2021 年度 JICA 地球ひろば主催（後援：日本国際理解教育学会）
国際理解教育／開発教育指導者研修 募集要項

教室から世界へ「持続可能な社会の創り手」を育む授業実践
～世界の課題・多様性をジブンゴト化～

1. 背景

国際協力機構（JICA）は日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関であり、約 150 の国・地域で国際協力を展開しています。日本国内においては、これら国際協力を通じて得た知見を生かし、「持続可能な社会の創り手」の育成を目指す新学習指導要領などの学校教育の動向を踏まえ、「教師海外研修」「エッセイコンテスト」「施設訪問」「出前講座」「開発教育メールマガジン」「開発教育教材作成」など、国際理解教育/開発教育を支援する様々な事業を行っています。

本研修は、2014 年度より「教師海外研修」に参加経験のある方を対象に、継続的な国際理解教育/開発教育の授業実践促進をねらいとして開始されました。現在は「教師海外研修」への参加経験に関わらず、国際理解教育/開発教育の授業実践に取り組み、各地域における国際理解教育/開発教育の推進役としての活躍が期待される全国の学校教員の方々を対象に実施しています。また、2018 度からは、専門的なアドバイスをいただくため、日本国際理解教育学会の協力を得て実施しております。

2. 研修の目的

誰もが安心して暮らせる「だれ一人取り残さない」社会づくりに関わる問題は、世界でも、地域でも、そして学校でも共通する課題です。

本研修では、このような背景を踏まえ、新学習指導要領の「持続可能な社会の創り手」の育成も念頭に、参加者の国際理解教育/開発教育に関する知見の蓄積や事例の共有、学習指導案の作成、授業実践を通して、教員としての専門性を高めることをねらいとしています。さらに、参加者が研修終了後も継続して、授業実践の紹介や、本研修で培われた教員ネットワークを生かして知見を共有することで、各地域の学校において、国際理解教育/開発教育の推進を図ることを目指しています。

なお、本研修では、JICA が用意している教員向けの様々な教材を積極的に活用して、授業実践を行うことが期待されています。

3. 今年度テーマ

教室から世界へ「持続可能な社会の創り手」を育む授業実践～世界の課題・多様性をジブンゴト化～

新学習指導要領において「持続可能な社会の創り手」の育成の重要性が明記され、教科書に SDGs（持続可能な開発目標）が多く掲載されるようになりました。子どもたちは未来に起こる様々な変化や、社会の多様性を柔軟に受け止め、その解決に向けて、自ら考え、行動する力を身に付けることが求められているのではないでしょうか。

今回の研修では、このような背景を踏まえ、上記のテーマを設定しました。研修参加者は、教室の中のマイノリティ、日本で暮らす外国人、新型コロナウイルス感染症といった世界と地域の課題について取上げ、子ども達がジブンゴトとして捉えられるように、授業実践の更なるレベルアップに取り組んでいただきます。また、研修後は国際理解教育／開発教育の推進のために、学校・地域の人々と共に、リーダーとして取り組んでいただくことも期待されています。

4. スケジュール

(1) 前半研修（オンライン研修）

| | 日程 | 内容 |
|-----------------|------------------------------|---|
| 前半研修 1回目 | 2021年8月1日(日) 14:00-17:00 | 【講義・ワークショップ】 新学習指導要領、授業素材・素材の使い方、学習指導案 |
| 前半研修 2回目 | 2021年8月21日(土) 14:00-17:00 | 【ワークショップ】 学習指導案骨子の共有&意見交換 |
| 中間ギャザリング 第1回 | 9月10日(金) 19:00-21:00 | 参加者交流・情報交換会(入退室自由) |
| 学習指導案提出(個別) | 9月21日(火) 〆切 | ここまでの研修を踏まえ、学習指導案を作成・提出 |
| 中間ギャザリング 第2回 | 10月8日(金) 19:00-21:00 | 参加者交流・情報交換会(入退室自由) |
| 中間ギャザリング 第3回 | 11月12日(金) 19:00-21:00 | 参加者交流・情報交換会(入退室自由) |
| フィードバック&コメント | 10月~11月 | アドバイザーからのフィードバック&コメント(個別) |
| 授業案のブラッシュアップ | 12月末までに適宜 | フィードバック&コメントを基に学習指導案のブラッシュアップ、再提出(個別・複数回) |
| 授業実践 | 12月末まで | 各自所属校で授業実践(個別) (オンライン or 対面授業 状況に応じて) |
| 報告書の提出 | 2022年1月4日(火) 〆切 | 授業実践実施後、事務局に提出 |

(2) 後半研修（対面研修 1泊2日 @JICA市ヶ谷ビル内会議室 予定）

| | 日程 | 内容 |
|----------|-----------------|--|
| 後半研修 1回目 | 2022年2月5日(土) 午後 | 授業実践報告&意見交換 |
| 後半研修 2回目 | 2022年2月6日(日) 終日 | ①公開セミナー(一般公開予定) 基調後援 & 研修参加者代表者による授業実践報告 ②講義・ワークショップ 国際理解教育/開発教育の普及・促進に向けての意見交換 |

※状況に応じ対面研修をオンライン研修に変更する場合があります。

※プログラム詳細は、参加者決定後、運営事務局から別途ご連絡します。

5. 実施体制

主催： 独立行政法人 国際協力機構（JICA）広報部地球ひろば推進課

運営事務局： 一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト(GiFT)

後援： 日本国際理解教育学会

※運営事務局：研修の円滑な実施運営のため、JICAが委託する外部機関で構成する運営事務局を設置し、事務局を通じ、研修参加者に対する連絡・調整を行います。

6. 募集人数

約 20 名（予定）

7. 応募資格

以下の参加資格要件を全て満たす方を対象に募集します。

- ① 国際理解教育/開発教育の授業実践経験がある小・中・高校、特別支援学校に勤務する教員であること。
- ② 本研修の趣旨・目的を十分理解し、上記の研修期間・研修プログラムに参加可能であること。
※オンライン会議ツール(Zoom を想定)を用いた研修実施に対応可能であること。(Wi-Fi 環境、PC など)
- ③ テーマ【教室から世界へ「持続可能な社会の創り手」を育む授業実践～世界の課題・多様性をジブンゴト化～】に沿って学習指導案の検討、作成、授業実践、実践報告に意欲的に参加すること。
- ④ 本研修を通じて得られた学び・成果を所属する学校内及び各地域の教育委員会、各種教員ネットワーク（研究会、勉強会等）の場において積極的に共有・紹介する意欲のあること。
- ⑤ JICA 国内拠点や各県所在の JICA デスク（国際協力推進員）等と連携・協力しながら、授業実践の紹介やセミナー・研修にも携わり、開発教育/国際理解教育の普及促進に貢献する意欲があること。

※過去に本研修に参加経験のある方も歓迎します。

※応募者多数の場合、地域、校種、参加動機、過去の実践経験・実践事例、希望するテーマ等の全体バランス等を考慮の上、参加者を決定いたします。

8. 応募方法

- (1) 応募特設サイトにアクセスし、必要事項を記入、以下(2)提出書類を添付の上ご応募ください。

応募特設サイト URL : <https://j-gift.org/2021jica-domestic-training-appform/>

※特設サイトからの応募に支障がある場合は、別添の応募用紙（エクセル）に必要事項を記入し、以下(2)提出書類とともに、以下 JICA 地球ひろば・教員向け研修運営事務局宛に Eメールにてご提出ください。

・運営事務局 Eメールアドレス : jica-edu@j-gift.org

- (2) 提出書類（※応募時に提出いただいた書類は、返却しませんのでご注意ください。）

① 志望動機（必須）

本研修への応募理由・動機、研修に期待すること等について、Word 等で作成し、ファイルを応募サイトに添付してください（500～800 字程度）。

② 授業実践事例（任意）

国際理解教育・開発教育の授業実践の経験について（上記 7-①）、指導案もしくは授業案を添付してください。（可能であれば過去 1 年以内）※書式は問いません

③ 応募締切 **2021 年 7 月 7 日（水） 24 : 00**

9. 参加決定について

7月下旬迄に JICA 地球ひろば主催「国際理解教育/開発教育指導者研修」運営事務局より応募者全員にご連絡します。

10. 参加費用

以下の経費について、当機構の旅費規定に基づき、JICA が負担します。

- ① 本研修参加のための国内移動（自宅～研修場所）にかかる旅費（経済路線）
- ② 宿泊費は 8,200 円/泊を上限として JICA が負担します。（超過分は自己負担）

※その他、研修に参加される際の食費、個人的費用については参加者本人の負担となります。

11. その他

- ✓ 本研修を通じて作成された学習指導案や授業実践報告資料一式は、研修参加者間の相互の学びのため、全研修参加者に共有いたします。また、広く他の教員の方々にもご参照・活用いただけるよう、JICA 地球ひろば HP、メールマガジン、その他各種広報誌等を通じてご紹介させていただく場合がございますので、可能な範囲でご協力をお願いいたします。
- ✓ JICA の開発教育/国際理解教育事業及び研修のさらなる充実、改善に生かすため、後日アンケートへのご協力をお願いすることがあります。
- ✓ 個人情報に関するお願い
※JICA では、学校教育を支援する取組として、雑誌・書籍への寄稿・取材、教材制作へのアドバイス等に研修参加者の皆様のご協力をいただいております。また、研修参加者の皆様に研修やイベント参加の情報提供を行っております。
- ✓ 応募時にいただいた個人情報は本研修以外に、利用の可否を確認のうえで、上記の目的のために利用させていただきます場合がございます。いただいた個人情報は、JICA の内部規程（個人情報保護に関する実施細則）に基づき、適切に管理いたします。

<https://www.jica.go.jp/joureikun/act/frame/frame110000019.htm>

以上

別添：応募用紙フォーマット(Excel)

<問い合わせ先>

一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト(GiFT)

(JICA 地球ひろば・教員向け研修運営事務局)

住所：〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-15-19 MG 目黒駅前ビル 2 階

TEL：03-4577-6767 E-mail：jica-edu@j-gift.org